

週刊 徳島県版



徳島支店
〒770-0847 徳島市幸町 1-44
☎088-623-3520



阿波あきんどだより



ニタコンサルタント株式会社 (徳島市川内町)

代表取締役社長 安藝 浩資 氏

トルコ・シリア大地震の悲惨なニュースが連日報道される中、地震大国と称される我が国においても、決して他人事ではない災害だと再認識させられる。徳島市川内町に本社を構えるニタコンサルタント(株)は、建設・防災・環境の総合コンサルタント会社として、インフラ整備の土台となる地盤・地質調査からその歴史が始まり、道路や橋梁などの社会基盤に必要な調査・研究・計画設計等の技術サービスの提供、地震や津波・大雨・土砂災害などの防災計画や自然環境保全計画などの策定支援を手がける。

今回は、昨年12月、代表取締役社長に就任した安藝浩資氏に、今後の当社の戦略について熱く語ってもらった。

(聞き手：帝国データバンク徳島支店 調査課 矢野 光洋)



代表取締役社長 安藝浩資氏

——入社以来技術畑でのキャリアが長かったそうですが、近年は採用責任者を担ってこられたと聞きました。

我が社の財産は正に「人」です。業界内では、人材と言うとよく有資格者の数を指標とする風潮があります。もちろん、高い技術に裏付けられたサービスを提供するには、資格取得に裏付けされた確かな技術力は重要です。しかし、当社はそれと同じくらい、個々の熱意と高いチャレンジ精神を持った人材を求めています。いくら技術力があっても熱意とチャレンジ精神が無いと、様々な角度から整理・分析を行

い、最良にたどり着くまでの粘り強い対応力は身に付かないと思います。

——人材育成に対する具体的な取り組みにはどんなものがありますか？

昨年ですが、成長マインドのある人材がスキルアップできる環境を創出したいとの思いから、当社としては初の海外案件を受注しました。具体的には、水害の多いタイのプーケットでの観光産業向け防災DX事業が、JETROのADX事業に採択されました。若手技術者に、“徳島に居ながらにして世界を見据えた仕事



期待の若手社員

できる”と感じてもらえる絶好の機会です。彼らが徳島に定着することで、“地域の安全安心と豊かな社会づくりを支え、地域を最良のカタチで次の時代につなぐ”という我が社の使命を果たすことができます。

——社長就任後、社内体制における新たな取り組みはありますか？

我が社は、これまで専門部署ごとに、縦割りで権限、権利、責務をはっきりさせることで、部署の専門性や組織力を高めてきました。しかし、その手法は部署単体の専門性や組織力を高める効果がある一方で、他部門がどのようなレベルでどのような業務を行っているか、互いによくわからない状態になってしまっていると感じていました。更に、私は他部署の業務の詳細や業務のクオリティを知ることで、自らの部署の業務の専門性や組織力を更に向上させることができるのではと思ったのです。そこで、昨年からは定期的に部署間で互いの業務について、プレゼンテーションを行う機会を設けています。今後はこのような機会をコンスタントに設け、縦割りの組織に“横串”を刺す、会社全体として更に高い専門性と組織力の向上を果たしたいと思っています。

——安藝社長は経営に対してどのような理念をお持ちでしょうか？

当社の特徴は、自主自律を尊重するということです。「公私ともに輝く」をめざし、3つのことを大切にしたい。一つ目は互いの存在を認め合う「相互認知」、二つ目は信頼し合う「相

互信頼」、三つ目は感謝する「相互感謝」です。その理念を通じて、ワークライフインテグレーションを実感できる職場づくり、地域の役に立つことによる喜び、課題の解決に貢献できるやりがい、地域がより良くなっていくことへの楽しさ、そんな「ワクワク」を実感できる場を徳島で創りたいと思います。

——今後の展望についてお聞かせ願います。

今年には新社屋の完成、四国外で初めての事業所を関西に構える計画です。当社としては、新たな挑戦となりますが、どのような状況にあっても、我々の目指すところは、“地域の安全安心と豊かな地域づくりを支え、地域を最良のカタチで次の時代につなぐ”こと。そして、その土台となる、未来の礎をつくることにあります。そのための技術サービス提供と、それを担う人材が育つ場を提供すること。それらに、全力を注ぐこと。我が社の社会的役割として続けていきたいと思っています。



財産である全社員

会社概要

商 号：ニタコンサルタント(株)

TDB企業コード：720002899

法人番号：8480001001677

所在地：徳島市川内町鈴江西38-2

電 話：088-665-5550

事業内容：建設コンサルタント

創 業：昭和29年4月

設 立：昭和38年3月

U R L：https://www.nita.co.jp/